

報道関係各位

件名 駿河台大学メディア情報学部高田ゼミナールとの協働による博物館PR動画の制作について

1 概要

飯能市立博物館（愛称きっとす）では、博物館収蔵資料の豊かさや本市の歴史や文化を紹介する動画を、駿河台大学メディア情報学部の高田昌裕ゼミナールと協働して制作しており、このたびその1本目が完成いたしました。

2 内容

当館には令和7年4月現在で80,000点を超える収蔵資料があり、その一部は特別展や、収蔵資料目録、デジタルアーカイブなどで公開しております。公開が可能となるためには、収集した資料を調査・整理して、登録し、収蔵庫に配架するバックヤードでの作業が不可欠です。しかし博物館にとって核ともいえるその業務を多くの方はご存じないのが現状です。そこで、こういった博物館の裏側の仕事や収蔵資料の多様さ、豊富さなどを知ってもらうための動画を、駿河台大学メディア情報学部の高田昌裕助教及び高田ゼミの学生と協働して制作していましたが、このたびその1本目となる、当館のバックヤードを紹介する動画が完成いたしました。タイトルは、「博物館の舞台裏はどうなっているの？きっとすの秘密に迫るV.I.Pツアー！【きっとす×駿大高田ゼミ HANNO Re:view】」です。

当館といたしましては、学生ならではの新たな視点で当館の収蔵資料などのコンテンツや、本市の歴史・文化を紹介していただくことで、比較的来館の少ない、20歳代から40歳代の方にも当館の魅力をお伝えしたいと考えています。

今年度はこの他あと3本の製作を予定しております。今回完成した動画も含め、動画は飯能市公式Youtubeで配信する予定です。

<https://youtu.be/KAkyJWaO-EE?si=-WZwPjj71xGfVaQ1>



贈呈式の様子

担当者 博物館長 尾崎
連絡先 TEL (042) 972-1414